

第5章 今後の課題

現状分析による上下水道事業の将来環境を踏まえ、今後、取り組むべき課題を以下に整理します。

1 共通

- ・他事業者との災害時協力体制の強化
- ・災害対応能力の向上を目的とした訓練等の継続
- ・アセットマネジメント※による資産の状況把握
- ・財政収支見通しの継続的な検討
- ・水道料金・下水道使用料改定の検討
- ・職員の技術継承と組織力の強化
- ・民間事業者との連携強化
- ・お客さまサービスの一層の向上
- ・老朽化施設の計画的な更新
- ・汚泥の有効活用など環境負荷の低減



写真 5-1【冬期を想定した大規模断水訓練】

2 水道事業

- ・水源水質の監視体制の充実と濁度上昇時の対策
- ・水質管理体制の充実
- ・水道施設や管路の耐震化
- ・施設規模や配置の適正化
- ・応急給水のための施設整備と資機材の確保
- ・災害や事故など緊急時の組織体制の充実
- ・家庭や事業所での飲料水等備蓄の啓発、防災意識向上のための広報の充実
- ・浄水場の更新方法についての調査・研究



写真 5-2【管路の耐震化工事】

3 下水道事業

- ・浄化センターから排出される放流水質の適正管理
- ・下水道施設や管路の災害対策と施設規模の最適化
- ・下水道施設の適切な維持管理
- ・浄化センターの更新や広域化・共同化の調査・研究



写真 5-4【管路の点検】



写真 5-3【機器制御盤の点検】